



病名	発現	状態	発症経過	反復性	誘引	増悪因子	慢性症状(慢性症状以外)	身体所見	検査	備考
23%	急性発症	回転性	突如発症	あり	頭位変換	頭位	なし	⑦⑧ 定方向性水平ないし混合性眼振(固視抑制あり)・Dir-Hellpike陽性(潜時・姿勢現象あり)	なし	
12%	急性発症	回転性	突如発症	あり	(精神的ストレス)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・片側性難聴のみ(聴力低下)	純音聴力検査で低音部のみ聴力低下	
1%	急性発症	回転性	急性発症	なし	2週間以内の先行		なし	定方向性ないし混合性眼振(固視反応消失)	なし	
	突発性難聴	回転性	突如発症	なし	(精神的ストレス)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査で全般的な聴力低下	
	外リンパ腫	回転性	急性発症	なし	気圧の変化など	回互	なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	連発性内リンパ水腫	回転性	緩解発症	(特発)	高度難聴から10年後経過後		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	聴神経腫瘍	回転性	緩解発症	なし	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	神経血管圧迫症候群(咽頭神経)	回転性	急性発症	あり	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	上小脳動脈閉塞症	回転性～ふらつき感	突如発症	なし	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	後下小脳動脈閉塞症	回転性～ふらつき感	突如発症	なし	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
5%	前下小脳動脈閉塞症	回転性～ふらつき感	突如発症	なし	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	推骨脳底動脈閉塞症	回転性～ふらつき感	突如発症	なし	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	推骨脳底動脈閉塞症	回転性～ふらつき感	突如発症	なし	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	小脳出血	回転性	突如発症	なし	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	(動脈硬化性)椎骨動脈動脈不全症(一過性虚血性発作)	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	発作性一過性	あり	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	(特定の血流底動脈不全)椎骨動脈動脈不全症	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	発作性一過性	あり	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	左脳脊下動脈系血管症候群	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	発作性一過性	あり	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	Power's症候群	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	発作性一過性	あり	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	Bow hunter's stroke	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	発作性一過性	あり	なし		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	(機能性)頭性めまい	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	急性発症	あり	頭部の回転	疲労	なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	脳底動脈偏頭痛	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	急性発症	あり	アルコールなど		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	良性再発性めまい	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	急性発症	あり	睡眠不足、過労、ストレス、乾酒など		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	慢性小脳変性症	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	慢性発症	(特発)	薬剤*		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	アルコリズム小脳変性症	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	慢性発症	再発性			なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	薬剤性めまい	回転性、頭部ふらつき感、失神前兆	急性発症	あり	(降圧薬)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	起立性調節障害	失神前兆	急性発症	あり	(降圧薬、降糖薬、利尿薬、鎮痛剤など)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	神経調節性失神	失神前兆	急性発症	あり			なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	Adam-Stokes発作	失神前兆	急性発症	あり			なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	過換気発作	失神前兆	急性発症	あり	(精神的ストレス)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	パニック発作	失神前兆	急性発症	あり	(精神的ストレス)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	うつ病	失神前兆	慢性発症	なし	(精神的ストレス)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	身体衰弱性障害	失神前兆	慢性発症	なし	(精神的ストレス)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	全身性不安障害	失神前兆	慢性発症	なし	(精神的ストレス)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	低血圧	失神前兆	慢性発症	(特発)	(降圧薬)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	低血糖発作	失神前兆	慢性発症	あり	(インスリン、経口降糖薬)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	貧血	失神前兆	慢性発症	あり	(出血性疾患など)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	Parkinson病・症候群	失神前兆	慢性発症	(特発)	(薬剤)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	多発性硬化症	失神前兆	慢性発症	各エピソードは急性	(薬剤、Mn中華)		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	連合性難聴性症	失神前兆	慢性発症	なし	耳切除術後、アルコール多飲など		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	
	多発性感覚消失症候群	失神前兆	慢性発症	(特発)	アルコール多飲など		なし	定方向性眼振(固視抑制あり)・難聴	純音聴力検査	

研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年
尾藤誠司、 <u>新保卓郎</u> 他	尾藤誠司	医師アタマ	医学書院	東京	2007

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<u>吉田雅博</u> 、高田忠敬、真弓俊彦、平田公一、木村康利、小泉勝、他.	エビデンスに基づいた急性膵炎の診療ガイドライン出版後の普及活動と今後 —インターネット化、ダイジェスト版、英文化—	日本腹部救急医学会雑誌	27	487-490	2007
<u>吉田雅博</u> 、高田忠敬、真弓俊彦、平田公一	急性膵炎診療ガイドライン・レビュー	日本医師会雑誌	136	1789-1791	2007
<u>吉田雅博</u> 、高田忠敬、浅野武秀	膵炎・膵癌 急性膵炎ガイドライン、下瀬川徹編集、最新医学	最新医学社 新しい診断と治療のABC54/消化器8 東京	41	52-60	2008
佐藤康仁、 <u>吉田雅博</u> 、山口直人	診療ガイドラインおよび関連する医療情報を提供するWeb上のデータベースシステムMinds (Medical Information Network Distribution Service) システムの開発と運用	医療情報学	27 (4)	365 - 375	2007

Yasuaki Hayashino, <u>Takuro Shimbo</u> , 他	Cost-effectiveness of coronary artery disease screening in asymptomatic patients with type 2 diabetes and other atherogenic risk factors in Japan: Factors influencing on international application of evidence-based guidelines.	Int J Cardiol.	118(1)	88-96	2007
Tokuda Y, <u>Shimbo T</u> , 他	Gastrointestinal symptoms in a Japanese population: A health diary study.	World J Gastroenterol.	13	572-578	2007
Shizuko Nagata-Kobayashi, <u>Takuro Shimbo</u> .	A call for students' maternity leave in the medical educational system.	Med Educ	41	427-8	2007
小林志津子、 <u>新保卓郎</u> 他	医学生が臨床実習中に受ける不当な待遇 (medical student abuse) の現況	医学教育	38	29-35	2007
Tokuda Y, <u>Shimbo T</u> , 他	Health locus of control and use of conventional and alternative care: a cohort study.	Br J Gen Pract	57	643-649	2007
Tokuda Y, <u>Shimbo T</u> , 他	Musculoskeletal pain in Japan: prospective health diary study.	Rheumatol Int.	[Epub ahead of print]		2007

Goto M, <u>Shimbo T</u> , 他	Influence of loxoprofen use on recovery from naturally acquired upper respiratory tract infections: a randomized controlled trial.	Intern Med.	46	1179-86.	2007
Yasuharu Tokuda, <u>Takuro Shimbo</u> , 他	Prospective Health Diary Study for New Onset Chest Symptoms in the Japanese General Population	Intern Med	47	25-31	2008
Imamura T, Matsu moto S, Kanagawa Y, Tajima B, Matsuya S, Furue M, <u>Oyama H</u> .	A technique for identifying three diagnostic findings using association analysis.	Med Biol Eng Comput.	45(1)	51-9	2007
Katsumura Y, Yasunaga H, Imamura T, <u>Oyama H</u> , Ohe K.	Quality evaluation of economic studies for medical safety management.	Nippon Koshu Eisei Zasshi.	54(7)	447-53	2007